

科目名	福祉行財政論					開講 キャンパス	神 埼
担当者	田 中 豊 治						
開講年次	3	開講期	前期	単位数	1	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	1) 福祉行財政のしくみについて理解する。 2) 福祉行財政の内容について理解する。 3) 福祉行財政の現状と動向について理解する。 4) 福祉行財政の問題点や課題について理解する。						
授 業 の 到達目標	1) 福祉行財政のしくみについて具体的に説明することができる。 2) 福祉行財政の内容について具体的に説明することができる。 3) 福祉行財政の実態について具体的に説明することができる。 4) 福祉行財政の問題点や課題について説明することができる。 5) 社会福祉計画と福祉行財政との関係について説明することができる。						
学習方法	講義						
テキスト及び 参考書等	新社会福祉士養成講座『福祉行政と福祉計画』中央法規						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	○	○	○	○	80	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度	○	○	◎	○	○	10	
受講者の発表							
授業への参加度	○	○	◎	○	○	10	
その他							
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
第 1 週	社会福祉と福祉行財政						
第 2 週	福祉行財政の位置付け						
第 3 週	福祉行財政のしくみ						
第 4 週	福祉行財政の内容						
第 5 週	福祉計画と福祉行財政の関係						
第 6 週	福祉行財政の問題点						
第 7 週	福祉行財政の課題						
第 8 週							
第 9 週							
第 10 週							
第 11 週							
第 12 週							
第 13 週							
第 14 週							
第 15 週							
第 16 週							
備考	※出席回数が開講回数の2/3に満たない場合は評価の対象としない。						